

基礎評価シート（令和5年度 実績）

施策3-1：妊娠から子育てまでの切れ目のない支援

予算等事業名	子育て世代包括支援事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●	●			●	●	
事業対象	町民		目的	育児に不安を抱える方などが、気軽に相談できる窓口を設置し不安の解消に努める。			
事業概要	母子の健康保持・増進を図るため、健康診査や育児相談など、育児不安の解消や親子関係の向上を図る。また、妊娠・出産から育児期を通して切れ目のない支援を行うため、子育て世代包括支援センターを設置。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	03	大事業	子育て世代包括支援事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	11,386	13,616				
	概算人件費	14,543	14,543				
	トータルコスト	25,929	28,159	0	0	0	
	国庫/県支出金	16,805	23,005	0	0	0	
	その他	52	270	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	1.05 人		4,699 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	13 人		9,844 千円			
	その他	人		千円			
	合計			14,543 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	母子手帳発行数（冊）	計画値	130	115	115	115	115
		実績値	98				
②	乳幼児全戸訪問事業のサポート率【戦略】（％）	計画値	100	100	100	100	100
		実績値	100				
③	養育支援事業のサポート率【戦略】（％）	計画値	100	100	100	100	100
		実績値	100				

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	出産・子育て支援の充実	4.50	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・事業や訪問の再開により、きめ細やかな対応ができた。
	課題	・育児の孤立化は解消できていないため、子育てのきめ細やかな支援は必要と感じる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

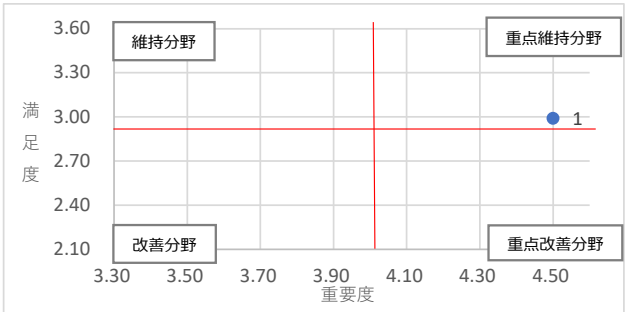
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	育児発達支援事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	子どもの発達支援を行うとともに、保護者や園の先生方とともに支援の仕方を考えていく。				
事業概要	健診や相談で課題があった親子に親子支援教室や育児発達支援教室を実施し、療育的な支援を行う。また、保育園や幼稚園従事者への支援も行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	03	02	03	大事業	育児・発達支援事業	
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込		R 7 事業費		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	1,142	1,245					
	概算人件費	4,744	4,744					
トータルコスト		5,886	5,989		0		0	0
国庫/県支出金		0	0		0		0	0
その他		0	0		0		0	0
R 5 概算人件費		正規職員	0.33 人			1,520 千円		
		再任用職員	人			千円		
		会計年度任用職員	2.3 人			3,224 千円		
		その他	人			千円		
		合計			4,744 千円			

成果指標			基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	育児について困ったとき、気軽に相談できる人や場がある保護者の割合【戦略】（％）	計画値	94.3	94.5	95.0	95.5	96.0	96.7
		実績値		89.1				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	出産・子育て支援の充実	4.50	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・こどもの状況に応じ、教室を展開した。参加した親子の出席率は高く、満足度は高い。
	課題	・発達のフォローが必要なお子さんや家庭が増えているが、保護者の就労などで教室参加が叶わない状況にある。教室やフォロー体制の在り方を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	教育相談・教育支援室事業				所管課	教育指導課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	学校	目的	学業上の悩みについての教育相談及び不登校児童・生徒への支援を通じて、児童生徒の心のケアを図る。				
事業概要	心理士、スクールソーシャルワーカー等による教育相談を行うとともに、不登校児童・生徒への支援を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	教育相談・教育支援室事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	189	280				
	概算人件費	12,404	9,032				
	トータルコスト	12,593	9,312	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	400	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.43 人		2,395 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	8.00 人		10,009 千円			
	その他	人		千円			
	合計			12,404 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	年間相談件数（件）	計画値	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
		実績値	1,589				
②	相談援助職の月あたりの合計稼働日数（県雇用含む）（日）	計画値	SC 28 SSW 14	SC 28 SSW 14	SC 28 SSW 14	SC 28 SSW 14	SC 28 SSW 14
		実績値	SC 28 SSW 14				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを派遣型から学校常駐型に変更したことで、困り感や悩みを抱える児童生徒に対して、これまで以上に早期発見できるようになった。また、校内の教職員と専門職が連携しやすくなり、教育相談体制の充実につながった。
	課題	・心理検査依頼件数が増えていて、勤務時間内では対応できないケースが増えている。心理検査を円滑に行うための体制整備が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

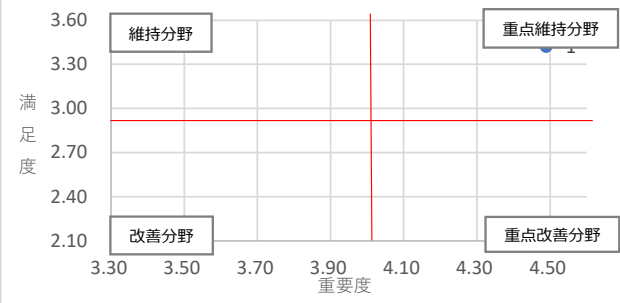
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	小児医療費助成事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●	●	
事業対象	町民	目的	小児に係る医療費の一部を助成することにより、小児の健全な育成を支援し、もって小児の福祉の増進を図ることを目的とする。				
事業概要	小児にかかる医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を行い小児の健康の増進を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	小児医療費助成事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	80,477	92,946				
	概算人件費	1,152	1,152				
	トータルコスト	81,629	94,098	0	0	0	
	国庫/県支出金	23,570	29,086				
	その他	0	1				
R 5 概算人件費	正規職員	0.25 人		1,152 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,152 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	小児医療証発行数（枚）	計画値	－	－	－	－	－
		実績値	2,614				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・適性に医療証の随時発行、医療費の支払いを行い、年度途中において令和6年度当初からの対象年齢引き上げを決め、これに必要な新医療証の発行業務を行った。
	課題	・令和5年度までに県内多くの自治体が対象年齢を18歳まで延長したが、当町においても令和6年4月診療からの拡大を実施しており、今後は県での制度統一や補助拡充を求めている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	ひとり親世帯関係経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●	●	
事業対象	町民	目的	ひとり親家庭の自立及び生活の安定を図るため。				
事業概要	ひとり親家庭の自立、生活の安定の一助として医療費を助成するとともに、これらの家庭において緊急一時ヘルパーを必要とする場合、助成する。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	ひとり親世帯関係経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	10,431	12,865				
	概算人件費	1,975	1,975				
	トータルコスト	12,406	14,840	0	0	0	
	国庫/県支出金	4,826	6,431				
	その他	0	1				
R 5 概算人件費	正規職員	0.56 人		1,975 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,975 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	ひとり親医療証発行数（枚）	計画値	165	－	－	－	－
		実績値	121				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・ひとり親家庭の自立、生活の安定の一助として121世帯へ医療証を交付し、助成を行った。
	課題	・就労面での制約が出やすいひとり親世帯にとって、医療費助成は経済的な支援として大きな安心感につながる事業であり、引き続き適切な制度運営に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	子ども・子育て支援給付経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●	●	
事業対象	民間保育所等	目的	民間保育所の運営支援のため。				
事業概要	児童福祉の向上を図るため、民間保育所の運営に係る経費を給付する						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	05	大事業	子ども・子育て支援給付経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	581,226	569,761				
	概算人件費	2,858	2,858				
	トータルコスト	584,084	572,619	0	0	0	
	国庫/県支出金	400,697	389,873				
	その他	39,496	41,130				
R 5 概算人件費	正規職員	0.54 人		2,858 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			2,858 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	保育園の待機児童数（４月１日現在）【戦略】（人）	計画値	0	0	0	0	0
		実績値	0				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			

分析		
前年度	成果（実績）	
	課題	
今年度	成果（実績）	・引き続き保育の需要は高く、年度当初においては待機児童なく運営はできているものの、年度途中の新規需要に対し供給が見合わず年度末時点で待機4名が発生した。
	課題	・共働き世帯の増加により保育所の需要増加と幼稚園の需要減少が続くが、少子化に伴う未就学児自体の減少状況にも注視して適切な事業運営に努め、引き続き民間保育所の入所希望者の円滑な受け入れを図る。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	子育てサロン及び一時預かり運営事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●	●	●	
事業対象	町民	目的	乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供を行う。また家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児に預かる。				
事業概要	子育て支援の充実を図るため、子育てサロン及び一時預かりを社会福祉法人に委託し、運営の安定化を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	02	大事業	子育てサロン及び一時預かり運営事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	24,460	26,940				
	概算人件費	1,152	1,152				
	トータルコスト	25,612	28,092	0	0	0	
	国庫/県支出金	15,056	14,922				
	その他	564	639				
R 5 概算人件費	正規職員	0.25 人		1,152 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,152 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	子育てサロン利用者数（人）	計画値	10,074	9,806	R6に設定	R6に設定	R6に設定
		実績値	7,499				
②	一時預かり利用者数（人）	計画値	353	346	R6に設定	R6に設定	R6に設定
		実績値	329				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・孤立しがちな保育園・幼稚園入園前の乳幼児の保護者などの交流の場として、また育児等への悩みや不安を軽減するための一助として事業運営を行った。
	課題	・今後も施設や制度の周知・利用促進に努めるとともに、保育所利用者の増加に伴う未就園児の減少などを考慮し、町内２子育てサロンと３一時預かりの在り方を検討する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	子育て支援対策事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●	●	
事業対象	町民	目的	子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の把握などを行っていく。				
事業概要	子ども・子育て会議を開催し、子ども・子育て支援事業計画を策定する。また、子育て支援に関する事業を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	子育て支援対策事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	8,591	12,492				
	概算人件費	1,049	1,049				
	トータルコスト	9,640	13,541	0	0	0	
	国庫/県支出金	1,332	1,332				
	その他	0	0				
R 5 概算人件費	正規職員	0.21 人		1,049 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,049 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	ファミサポまかせて会員数【戦略】 （人）	計画値	75	80	85	90	95
		実績値	89				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・年末にこども大綱が示され、これにより次期計画をこども計画とすることが努力義務とされたが、今年度においては、令和5年度から2か年で策定を予定していた従来の子ども・子育て支援事業計画についての策定作業を進めた。
	課題	・令和6年度予算として、従来計画策定分に加えてこども計画とするために要す経費を盛り込み、あわせて子ども・子育て会議へ諮りながら、計画策定まで適正に執行する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	病後児保育事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	保護者が安心して働くことができるように支援するため。				
事業概要	病気の回復期にある児童が、集団保育及び家庭での保育が困難な場合において、適切な施設で一時的に保育を実施する。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	病後児保育事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	1,051	1,116				
	概算人件費	314	314				
	トータルコスト	1,365	1,430	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R 5 概算人件費	正規職員	0.06 人		314 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			314 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	病後児保育登録者数(人)	計画値	24	24	R6に設定	R6に設定	R6に設定
		実績値	29				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・未就学の病後児保育登録者数が29人、年間利用件数が31件であり、病後児の保育支援に一定の効果が得られた。
	課題	・共働き世帯の増加により、病後児保育の需要は高まっており、事業の有益性は利用者から評価されているが、今後も幼稚園・保育園におけるチラシ配付や広報紙掲載等の周知に努めていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

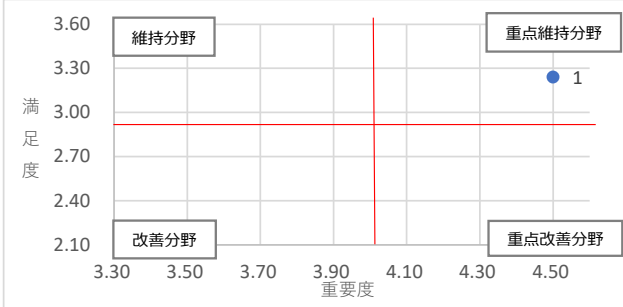
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	学童保育所維持管理経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業終了後に適切な遊びや生活の場を与えて、健全育成を図る。				
事業概要	町内3か所の学童保育所の運営を社会福祉法人に委託し、また、民間学童保育所に補助を実施し、学童保育の運営について安定化を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	学童保育所維持管理経費
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	43,716	43,875				
	概算人件費	1,739	1,739				
	トータルコスト	45,455	45,614	0	0	0	
	国庫/県支出金	28,917	28,914				
	その他	0	0				
	R 5 概算人件費	正規職員	0.42 人	1,739 千円			
		再任用職員	人	千円			
		会計年度任用職員	人	千円			
		その他	人	千円			
		合計		1,739 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	学童保育会員数（人）	計画値	383	383	R6に設定	R6に設定	R6に設定
		実績値	321				
②	学童保育所の待機児童数（4月1日現在）【戦略】（人）	計画値	0	0	0	0	0
		実績値	0				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	保育サービスの充実	4.50	3.24
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・公設民営３学童と民設民営１学童について、委託・補助事業者とともに適切な運用を行い、321人の児童に保育を提供できた。
	課題	・共働き世帯からの需要が増加しているが、将来的に少子化に伴って減少に転じることも想定し、委託事業者・民間学童保育所と連携し適切な事業運営に努め、引き続き希望者の円滑な受け入れを図る。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	商工業振興対策経費				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●	●	●	
事業対象	町民、事業者	目的	町内中小企業の健全な育成振興を目的とし、町商工会をはじめ、各商店の機能が十分発揮されるよう組織の育成・強化を図る。				
事業概要	町商工会と町商店連合協同組合に補助金を交付し、団体の事業の推進を支援し、各事業所の育成を振興する。						

事業予算							
会計	01	款項目	06	01	02	大事業	商工業振興対策事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	66,179	10,181				
	概算人件費	2,227	2,261				
	トータルコスト	68,406	12,442	0	0	0	
	国庫/県支出金	56,037	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.52 人		2,115 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			2,227 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	起業相談件数【戦略】（件）	計画値	30	30	30	30	30
		実績値	31				
②	事業継承に関する相談【戦略】（件）	計画値	0	3	3	3	3
		実績値	3				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	商工業の振興	3.97	2.73
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・物価高騰の影響に対する補助事業（プレミアム商品券）の実施や商工会、金融機関と連携し、創業支援を行い、事業者への支援を図った。
	課題	・事業者の高齢化が進んでおり、事業継承に関する検討が必要になるが、繊細な内容のため、情報発信に留まっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	中小企業金融対策事業				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●	●	●	
事業対象	町民、事業者	目的	中小企業の健全な育成を図るため、指定金融機関に資金を預託し融資制度を設け、併せて資金の利用者に対し、信用保証料及び利子の補助をする。				
事業概要	事業資金の貸付制度の運用、また貸付に伴う信用保証料や利子を補助し、 町内事業者の育成を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	06	01	02	大事業	中小企業金融対策事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	23,960	23,687				
	概算人件費	1,731	1,692				
	トータルコスト	25,691	25,379	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.40 人		1,619 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,731 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	中小企業融資件数【戦略】 (件)	計画値	12	14	16	18	20
		実績値	29				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	商工業の振興	3.97	2.73
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・中小企業や創業者に対し、運転資金や設備資金の融資による下支えを行い、また、利子補助制度や信用保証料補助制度により、事業支援に努めた。
	課題	・現時点で大きな課題はないので、継続して事業の執行に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

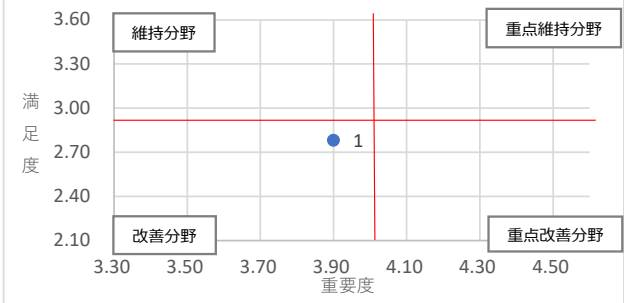
1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	農業振興事業				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●		●	●	●	
事業対象	町民、農業者	目的	農地の担い手の育成や各種団体の育成及び協議会等への支援を推進するとともに、地元農産物の地産地消を促進し、農業の振興を図る。				
事業概要	次世代を担う農業者への支援や農林水産まつり、各種団体を通じた地元農産物の普及等を促進し、農業の振興に取り組む。						

事業予算							
会計	01	款項目	05	01	03	大事業	農業振興事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	8,099	6,539				
	概算人件費	4,180	4,180				
	トータルコスト	12,279	10,719	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	1.02 人		4,068 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			4,180 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	認定新規就農者数【戦略】（人）	計画値	3	3	3	3	3
		実績値	1				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	農林業振興	3.90	2.78
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」を策定し、「地域計画」を一色地区で策定した。
	課題	・全国的に農業の担い手が不足しているため、県やJAによる支援策と連携し、引き続き新規就農者の確保に努める

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

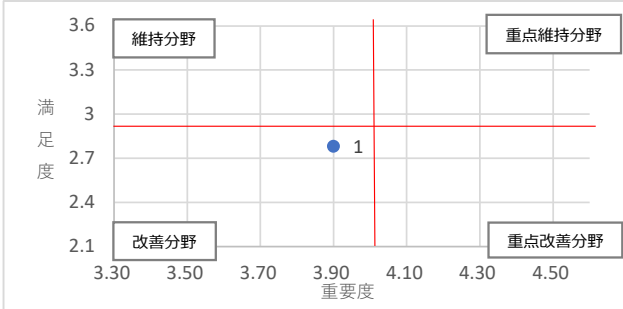
基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	遊休・荒廃農地対策事業				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●			●	●	●	
事業対象	農業者	目的	遊休・荒廃農地を解消し、農地の保全に努める。				
事業概要	農業委員の業務として農地パトロールを実施し、遊休農地や違反転用などの実態があった場合には、所有者に指導等を行い農地の保全に努める。						

事業予算							
会計	01	款項目	05	01	01	大事業	遊休・荒廃農地対策事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費		R 8 事業費	R 9 事業費
	直接事業費	746	2,124				
	概算人件費	1,997	1,997				
トータルコスト		2,743	4,121	0		0	0
国庫/県支出金		219	544				
その他		0	0	0		0	0
R 5 概算人件費		正規職員	0.41 人		1,885 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	0.05 人		112 千円		
		その他	人		千円		
		合計				1,997 千円	

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	認定新規就農者数【戦略】（人）	計画値	3	3	3	3	3
		実績値	1				
②	遊休荒廃地の復元整備支援件数【戦略】（件）	計画値	5	5	5	5	5
		実績値	2				

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	農林業振興	3.90	2.78
2			
3			
全体平均		4.09	2.93
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・町補助金による支援により、遊休農地の一部解消及び農業経営の担い手へ農地を集約することができた。
	課題	・全国的に担い手が不足しているため、県やJAによる支援策と連携し、引き続き遊休荒廃農地の解消、新規就農者の確保に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	特産物普及奨励事業（農業再生事業）				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●		●	●	●	
事業対象	農業者	目的	二宮町の特産品である落花生、湘南オリーブを普及奨励し、農業再生の一助とする。				
事業概要	落花生とオリーブの生産農業者に補助を実施し、生産意欲の向上を図り、町の特産品として生産量を確保する。						

事業予算							
会計	01	款項目	05	01	03	大事業	特産物普及奨励事業（農業再生事業）
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	134	385				
	概算人件費	1,463	1,463				
	トータルコスト	1,597	1,848	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.46 人		1,351 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,463 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	町内オリーブの生産量【戦略】 （トン）	計画値	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7
		実績値	3.8				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	特産品・地域ブランドの普及	3.80	3.00
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・農業法人による生産量が増加傾向にある。 個々の農業者には、継続的な栽培ができるように資材等の補助を実施した。
	課題	・講習会による栽培技術指導により、生産量の拡大を図り、「湘南オリーブオイル」の地域団体商標を用いてのブランドイメージの向上に努める

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和５年度 実績）

予算等事業名	有害鳥獣対策事業				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●		●	●	●	
事業対象	農業者	目的	農作物を野生鳥獣から守るために、自主防除及び駆除を中心とした対策を支援する。				
事業概要	農業者や猟友会と組織した有害鳥獣対策協議会に補助金を交付し、農作物の防除に対し支援を図る。また、農業者が自己防除するために防除資材の購入費用を補助する。						

事業予算							
会計	01	款項目	05	01	03	大事業	有害鳥獣対策事業
		R 5 決算額（千円）	R 6 決算見込	R 7 事業費	R 8 事業費	R 9 事業費	
	直接事業費	626	2,146				
	概算人件費	1,123	1,123				
	トータルコスト	1,749	3,269	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R 5 概算人件費	正規職員	0.25 人		1,011 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,123 千円			

成果指標		基準値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
①	計画値						
	実績値						
②	計画値						
	実績値						

町民満足度調査結果（令和３年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	農林業振興	3.90	2.78
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	－
	課題	－
今年度	成果（実績）	・町補助金による自主防除の支援を実施し、有害鳥獣対策協議会との連携より、大型有害鳥獣の捕獲や、広域柵の設置を行った。
	課題	・有効な捕獲方法の検討及び、広域防護柵の設置個所の選定に努める

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持